



馬込だより

第554号
令和7年9月25日発行
大田区立馬込小学校
校長 山本 秀一

実る季節

校長 山本 秀一

「大人はいいなあ、宿題はないし…」と自分がこどものころ、思っていました。ところが、成長とともに「こどもとは違うけれど大人にも宿題のようなものがいろいろありそうだな」と気づき、実際に大人になってみると「こどものころはよかったなあ」と感じることも多いですね。もし今のこどもの中に「大人はいいなあ」と考えている子がいたら、はっきりと伝えたい。…「大人たちにも、こどもに負けないぐらいたくさんの宿題があるのです！」

夏休み、文字どおり馬込小学校の教職員にはいくつもの宿題がありました。有形無形様々ですが、そのうちの一つが「こどもたちにおすすめする本の紹介」です。選んだ本をしっかりと読み込み、その紹介コメントをシートに記述します。こどもたちが目にするものです。適切でわかりやすい言葉選びが求められます。ポップのように目を引くインパクトも欲しい。ずらりと並べて掲示されるので、ひそかに選書センスが問われてしまうかも…。読書が充実するこの季節に、こどもたちが新たな本と出会い、読書の楽しさを味わったり自分の在り方を考えたりするきっかけになればと思います。(南校舎1階図書室前に掲示中)

さて、10月の行事予定表を眺めてみると、終わりの方に「運動会」という文字が目につきます。運動会を充実したものにするためには、そこに至るまでの過程が何より大切です。予定表ではあまり見えないけれど、10月は運動会に向けた練習・取組が濃くなる時期でもあります。こどもたちには、友達と協力して大きなことを成し遂げたり互いに競い合ったりする経験を通じて、体も心も一層たくましくなっているほしいと願っています。

また、10月は「早ね・早起き・朝ご飯月間」でもあります。オン(活動)とオフ(休息)の切り替えを大切にしながら、栄養をしっかりとって規則正しい生活を送りたいものです。長く続いた酷暑をのり越え、ようやく秋が実感できるようになりました。日頃の様々な経験や努力の積み重ねが、今まさに実る季節です。

10月の生活目標「落ち着いた生活をしよう」

生活指導部

2学期の1か月が過ぎようとしています。生活のリズムを取り戻し、毎日楽しく過ごしています。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもあります。これから、運動会・音楽会と大きな行事があり、忙しい日々が続きますので、安全に配慮し、落ち着いて生活できるよう指導していきます。

<10月の行事予定表>

日	曜	行事予定
1	水	伊豆高原移動教室(5年)
2	木	読書の秋集会
3	金	開校記念日 歯科検診(3・6年) 防災教室(4年)
4	土	理科教室
5	日	
6	月	全校朝会 委員会 低PUT 読書週間始
7	火	安全指導日 歯科検診(2・5年)
8	水	特別時程 高PUT
9	木	避難訓練
10	金	通知表配付日
11	土	
12	日	
13	月	スポーツの日
14	火	いきいきタイム
15	水	特別時程
16	木	
17	金	
18	土	特別時程 学校公開 道徳授業地区公開講座
19	日	
20	月	全校朝会 クラブ 低PUT
21	火	
22	水	高PUT
23	木	運動会もりあげよう集会
24	金	家読終 5時間授業(1~5年) 運動会係活動(6年)
25	土	たのしいおこと教室
26	日	青少対ドッジボール大会(会場 馬込中学校)
27	月	学年朝会 低PUT
28	火	情報モラル指導
29	水	特別時程 高PUT 5時間授業(3~6年)
30	木	運動会児童鑑賞日
31	金	運動会児童鑑賞日予備日

4年生社会科見学

4年担任

9月12日(金)に社会科見学で東京臨海広域防災公園(そなエリア)と中央防波堤埋立処分場に行きました。

そなエリアでは、事前に防災学習として学んだことを生かして、「備え」の大切さや、「自分の命や周りの人たちと協力して災害を乗り越える力とは何か」などの学習に、真剣に取り組めました。

中央防波堤埋立処分場では、これまで知識として学んだことを実際に見学して、自分の問題として捉えることができました。「あと50年で埋立地が無くなってしまうから、自分でできることをしよう。」「リサイクルにも力を入れていこう。」というような声を4年生のこどもたちから聞くことができました。



5年生社会科見学

5年担任

9月16日(火)に社会科見学で味の素工場、科学技術館に行きました。工場では、カップスープを作る工程や包装作業について見学をすることができました。工場の方々の思いや工夫にも触れることができ、よき体験活動になりました。

科学技術館では、グループに分かれ、各班の計画に沿って見学をしました。教科書では学ぶことのできない「科学」を前に目を輝かせながら見て回る姿が印象的でした。

社会科見学を通して、学んだことをこれからの学習に生かししていくとともに、培ったマナーに関する考え方も伊豆高原移動教室で実践していけるようにしていきたいです。



6年生セーブザチルドレン研修

6年担任

セーブ・ザ・チルドレンから講師の先生をお招きし、友達の心の健康を守る方法を学習しました。「見る・聴く・つなぐ」という3つのポイントを教えていただき、実践編として隣の人の話を聞く練習をしました。どのように話し始めようか、どんな相槌を打とうかと考えながら、一生懸命友達の話を聞こうとする様子が見られました。また、困ったときには大人に伝えることが大切であることを確認しました。

友達との関係に悩むことも多い高学年です。学習したことを生かして、自分や友達の心の健康を守りながら生活していったほしいと願っています。



家読・読書の取り組みについて

図書担当

馬込小学校は例年、ご家庭にご協力いただいて、「家読」に取り組んでいます。今年度も、9月22日から10月24日までの約1か月の間に行います。昨年度の取り組みでは、お父さんやお母さん、お兄さんにお姉さん、中には弟や妹と一緒に楽しく読書に取り組む様子が、カードから伝わってきました。今年度もぜひ、家族みんなでたくさんの本と親しみ、読書を楽しんでいただければと思います。また、馬込小学校では、「家読」以外にも、児童が読書に親しめるような取り組みをしています。朝読書や読書活動の時間、そして中休みの図書室の開放など、読書に取り組む機会を多く設けたり、教職員みなさんでおすすめの本の紹介を行ったりしています。9月から、読んだ本を記録する読書チャレンジも始まりました。その甲斐あってか、図書室利用者の数も、児童が1か月に読む本の冊数も年々増えてきています。馬込小の児童みんなが本と仲良しになれるよう、今後とも様々な支援をまいります。ご家庭でも、ぜひ本を手に入る機会をおもちください。